

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センターでは、本センターで保管している過去の心理検査の結果と診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の心理検査結果・診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

当科通院 HIV 感染者の性格検査に関する実態調査

[研究対象者]

2019 年 7 月 1 日～2021 年 12 月 31 日までの間に、国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センターにて新患心理アセスメントにおいて性格検査（TEG）を受けられた方

[利用するデータ・診療情報等の項目と取得方法]

性格検査（TEG）の結果：アセスメントのために実施した際のデータを利用します。

診療情報等：年齢、性別、学歴、就労、居住形態、感染経路、罹病期間、CD4 最低値（Nadir CD4）、AIDS 発症の有無、薬物使用歴（違法・脱法薬物および処方・市販薬等を含む）、アルコール摂取量（回数/週、単位/回）、喫煙歴（本数×年数）精神科既往歴、抗 HIV 薬（ART）の導入状況、服薬アドヒアランスなど。

カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[研究実施期間]

研究の実施許可日より2028年3月31日まで（予定）

[利用の目的]

HIV感染者の方々の性格傾向について調査する目的で利用します。

[この研究でのデータ・診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供するデータや診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

本研究でご自身の検査結果を利用してほしくないという方は下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。ただし、結果を発表されたのちはデータの削除はできかねますので予めご了承ください。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 エイズ治療・研究開発センター 心理療法士 大友 健

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 エイズ治療・研究開発センター 大友 健

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日： 2025年 6月 17日

第 1.1